番号	２３	県別	山口	事業場所	周防大島町白木山麓
実施団体等	花の咲く夕日の里づくりの会			代表者	木村　庄吉
事　業　名	放棄地の整備活用と、景観・史跡の再生				
事業目的	過疎化する地元の耕作放棄地を再生し花木を植樹する。恵まれた自然環境を活かして、景観や山々を再生する。また、歴史を掘り起こして次世代に継承する。このことにより町内外の方に地域を知ってもらう。				
事業概要	①放置された畑等の雑木を伐採し、花木を植栽して再整備した。 ②景勝地、旧跡を再生し、案内板などを設置した。 ③ホタルの自然繁殖生育場所を整備して「ホタルの里」を充実。 ④旅する蝶「アサギマダラ」の生息に欠かせない「フジバカマ」の花を管理し、蝶の飛来時期には多くの方へ愉しんで貰った。				
事業効果	①荒廃地が減少し、桜の花が咲き、蝶やホタルが飛ぶ魅力ある地域ができた。②地域の歴史・文化の魅力を見直すことで次世代に継承する地盤が出来た。③地域の自然や歴史を守ることで持続的な地域づくりに期待出来る。				
活動状況	 荒神様の由来設置 中学生地域学習受け入れ アワサンゴなど地域活動 インターンシップ実習受け入れ				